

萱津神社「香乃物祭」に出展しました！

愛知県あま市の萱津（かやづ）神社は、日本で唯一の漬物を祭る神社です。

萱津神社では毎年8月21日に、香乃物祭（こうのものさい）という、漬物の生産と家業繁栄・諸病免除を祈願するお祭りが取り行われており、例年、全国から、漬物業界や塩業界の方など、多くの方が参列されています。

このお祭りでは、参列者も参加できる「漬込神事」が行われます。本神殿での神事後、漬物の材料となる野菜が「香乃物殿」に運ばれ、これを、参列者が、塩をつけて甕（かめ）の中に入れていきます。

漬け込まれた野菜は、2年かけて香の物になります。漬込神事が終わった後、境内で、2年前に漬け込まれた香の物がふるまわれます。また、香の物は、同県の熱田神宮の例年の大祭にも、奉獻されるそうです。



香乃物祭の日には、境内で、漬物の即売会や自家製漬物のコンテストなども行われます。

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会会員である全国塩元売協会所属の名エン株式会社は、例年、お祭りに参列するとともに、境内にブースを出展して、塩の即売等を行っていますが、今年は、これに加え、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動も行いました。

ブースに運動ののぼりをセットし、訪れた参列者の方に、塩飴、ウチワ、運動リーフレットを配布しました。

今年の香乃物祭は平日（月曜日）の開催でしたが、大勢の参列・来場者があり、好天だったために塩飴が特に人気でした。

約100名の方に塩飴等を配布し、漬物に欠かせない塩について、改めて興味・関心を持っていただくことができました。

